

## 農林漁業現地事例情報

### 15 魅力ある農山漁村づくり（中間農業地域）

農山漁村いきいきシニア活動で優良賞を受賞 [ 佐賀・塩田町 ]

情報収集官署名：九州農政局 武雄統計・情報センター（鹿島庁舎）  
☎ 0954-62-5273

[ 取組主体 ]	
名 称	農産加工グループ「唐泉の恵（とうせんのあや）」
取組の範囲	藤津郡塩田町
開始年度	平成 11 年度
[ 補助事業 ]	
交付主体	県、市町村
補助事業名	平成 14 年度 中山間地域農業農村活性化支援事業

#### 1 取組目的と概要

##### （目的）

地域農産物の活用による豊かな食生活を築くとともに、地域の資源・技術・伝統を活かした特産品の製造・販売を目指す。

##### （概要）

塩田町農産加工研究会は、農産加工に関心を持つ農村女性が平成元年に結成した。10 年には同会の有志 17 名が資金を出し合って加工施設を設置し、翌 11 年に「唐泉の恵」を結成している。

現在の構成員は 13 人で、年齢は 60 ～ 80 歳代と比較的高齢で、加工所には会員 2 ～ 3 人がローテーションを組み、年中無休で毎朝 5 時から仕込みに入り午前中いっぱい作業を行っている。

製造される加工品は、地元の農産物（米、大豆等）を主原料に、無添加の味噌や酒まんじゅう、かりんとう、おはぎ、団子、もちなどを製造し、町コミュニティーセンター「楠風館」の物産館等で販売している。また、16 年度から「ふるさとの味」として自慢の味噌を町内の学校給食（3 小学校、1 中学校）にも納入している。



< - 味噌加工の様子 - >

#### 2 取組の効果

##### （効果）

会員の平均年齢は 70 歳以上と高齢であるが、販売額は結成当時の 11 年の 300 万円から 15 年には 700 万円と倍以上に増加した。

この活動や成果が認められ、全国農業協同組合中央会などが主催している「平成 16 年度農山漁村いきいきシニア活動表彰」の農村地域・生産活動部門で優良賞を受賞した。

#### 3 現在の課題と今後の展開方向

##### （課題）

後継者の育成が必要である。

##### （展開方向）

後継者の育成を図るとともに、これまで培った経験や技を活かし、子ども達に故郷の味として親しまれるような郷土食を伝承し、地域に貢献できるような加工所を目指している。